

# くらしを守る都政へ全力

## 切り捨てられた 福祉のたて直しを

日本共産党のあぜ上  
都議は、第四回定例会の  
代表質問で、くらしを守  
る都政への転換を求めま  
した。

東京の高齢者の4人に  
1人は年収100万円  
未滿で、貯蓄ゼロとい  
方も1割以上います。孤  
立死や栄養失調で亡く  
なる方も増えています。

こうした実態に都の福  
祉削減が追い打ちをかけ  
ています。石原前都政は  
老人医療費助成や寝た  
きり手当の廃止、シルバ  
ーパスの有料化を強行  
し、高齢者1人あたりの  
老人福祉費を3割も減  
らしました。

日本共産党都議団は、  
くらしを応援する都政に  
切りかえ、福祉をたて直  
すよう都に強く求め、都  
民のみなさんとともに、  
都政を動かしています。



代表質問に立つ、あぜ上三和子都議 11月30日、都議会本会議

## あぜ上都議が 代表質問

## 特養老人、認可保育所 増やさせました

東京都は福祉施設整備の予算を削り、特養ホーム待機者が4万3千人、保育所の待機児が2万人など、深刻な事態を生み出しました。

日本共産党都議団はねばり強く増設を求め、大きく減らされた特養ホーム整備の補助費を再び増加させる、2009年以降の3年間で認可保育所の定員を1万7500人分増やさせるなど、前向きの変化がうまれています。この変化をさらに大きくするために全力をつくします。

## 国保、後期高齢者医療、介護保険

## 高い保険料を引き下げよう

高すぎる国保料、後期医療保険料、介護保険料を引き下げるため、共産党都議団は、支援を行うよう都や国に要請しました。要請では「負担が重すぎ、自殺まで考えて相談に来た方が何人もいる」「(店の) 売り上げが大きく減っているのに重い国保税がかかり、商売の展望がない」など共産党都議団に寄せられた実態を示し、対応を迫りました。

負担軽減の実現へ、これからも都民のみなさんと力を合わせてがんばります。



東京都に要望書を提出する日本共産党都議団

今年も全力でがんばります

ホームページ [www.jcptogidan.gr.jp/](http://www.jcptogidan.gr.jp/)



清水ひで子  
八王子市選出



大島よしえ  
足立区選出



古館 和憲  
板橋区選出



あぜ上三和子  
江東区選出



吉田 信夫  
杉並区選出



たぞえ民夫  
世田谷区選出



かち佳代子  
大田区選出



大山とも子  
新宿区選出

ご意見・ご要望をお寄せください  
電話03(5320)7270, FAX03(5388)1790

日本共産党都議団報告

2013年1月号 発行: 日本共産党東京都議会議員団  
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1